

エコアクション 21 更新

10月4日にエコアクション 21 の更新審査が行われました。

弊社としては4年目の取り組みで2年に一度の更新審査が行われ、今回が2度目の更新審査となりました。

持続可能な社会を構築していくためには、あらゆる主体が積極的に環境への取り組みを行うことが必要であり、事業者においては製品・サービスを含むエネルギー、資源、廃棄物削減等の環境配慮を織り込むことが求められます。エコアクション 21 とは全ての事業者が、環境への取り組みを効果的、効率的に行うことを目的に、環境に取り組む仕組みを作り、取り組みを行い、それらを継続的に改善し、その結果を社会に公表するための方法について、環境省が策定したガイドラインです。



弊社のエコアクション21の理念は、「お客様第一主義を念頭に置いた事業活動を行うにあたり地球環境の保全への取り組みが最重要課題と考え、環境負荷を継続的に削減すること」です。この理念を元に毎月1回環境委員会を開いて、車輛の燃費や、水道、ガス料金、電気量、ゴミの量、グリーン購入など1ヶ月の使用量や廃棄量の結果報告と、目標達成の為にはどうしたらよいかを話し合っています。

去年の実績に関しましては、全ての項目について2年前の実績よりいい結果を出すことができました。しかし今年は8月9月が特に暑かったせいか、営業車や配送車の燃費が悪くなってしまいました。今後の課題として、環境省が貸し出しているエコ運転のDVDを利用して、社員全員で勉強会を開き燃費向上を目指します。

また弊社のホームページにエコアクション 21 の活動実績を記した、『環境活動レポート』を載せていますので、是非この機会にご覧になってください。

(S)

スギウラ株式会社

〒370-0006
高崎市問屋町 2-2-8電話番号
代 表
027-361-5808
営業1課
027-361-5734
営業2課
027-361-5780Fax
027-361-1272当社 Web サイト
www.kamisugiura.co.jp

お気付きの点や質問、
疑問などありましたら、
ご遠慮なく営業または、
下記までお問合せくだ
さい。

お問合せ
メールアドレス
sg-kabasawa
@kamisugiura.co.jp

ニュースレターQ

天保8年(1837年)創業

スギウラ株式会社 027-361-5808

2012年11月1日 発行 第 64号

特 集

- ・ 連続特集「ユポ」⑥
- ・ 工場見学「山櫻」
- ・ カラーサーマルロール紙
- ・ 第 22 回群馬県老人保健施設大会
- ・ エコアクション 21 更新

連続特集「ユポ」⑥

11月になりました。
日いちにちと秋が深まり、紅葉も山から里へと下りてきました。ここ数年は夏が非常に暑く長く、お彼岸過ぎくらいから一気に気温が下がり、夏→冬へと一足飛びに季節が進んでしまう印象です。紅葉も綺麗な時期が続かず、いささか残念ですが、風邪も引きやすい時期なので、体調にだけはいつも充分に気をつけたいですね。

去る 8～10 月にかけて弊社で行いました「ユポ・キャンペーン」も、好評のうちに終了いたしました。ご協力頂いた皆様に、改めて御礼申し上げます。

さてユポの話が続きますが、以前の特集でもお伝えしたとおり、ユポは 3 層構造になっています。原料は同じポリプロピレン樹脂ですが、表層、基層、表層の 3 層に分かれています。その構造を活かし、セキュリ

ティに応用したものが易剥離ユポ「SAR60」です。用途例としては偽造・改ざん防止用のラベル、封緘ラベル、医薬品などの異物混入防止ラベル、純正品証明ラベルなどです。

使い方は、片面をタック（粘着）加工して、ラベルとして使用します。貼ったラベルを剥がそうとすると、表層が残り、ラベルの表面だけが剥がれてしまいます。タック面に薄い層が残ることで、剥がした後が判別できます。また、ユポの層が剥離してしまっているの、再貼り付けは出来ません。

タック加工する前の表層に、逆版で印刷しておけば、ラベルを剥がした後の被着体に、印刷内容が透けて見えます。ソフトの海賊版などが良く出回るようになりましたが、純正品を証明するものとして、対策の一つとして御検討してみたいかがでしょうか。

(K)

工場見学「山櫻」

先日、封筒・名刺メーカーの株式会社 山櫻（以下「山櫻」）の工場見学に行ってきました。場所は東京都八王子。今回見学した工場は、山櫻さんの 3 代目の工場で、2009 年に稼動したばかりというとても新しい建物でした。周囲を森に囲まれた緑豊かな土地であること、紙は木から出来ていることから「八王子の森工場」と名付けられたこの工場の敷地面積は約 18,500 m²。内、建物面積は約 3000 m²の 5 階建てです。

工場を横から見ると、言われなければなかなか気付かせませんが、山櫻

さんの社員が使っている名刺の台紙に見えるそうです。工場の建っている場所は丘になっていて、敷地内にたくさんの桜が植樹されています。今はまだ苗木ですが、成長すれば『山櫻の丘』という名に負けない、良いお花見スポットとなるでしょう。

工場の中にはたくさんご紹介したいものがあつたのですが、紙面の都合上いくつか絞らせていただきます。

(裏へ続く)

第 22 回群馬県老人保健施設大会

去る 10 月 12 日、前橋市のベイシア文化ホールをメイン会場に、今年も群馬県老人保健施設大会が開催されました。

老人保健施設大会とは県内の介護老人保健施設が一堂に集まり研究発表や意見交換をして相互の研鑽を図ったり、講演やシンポジウムを公開して老人保健施設のことを多くの方々に理解してもらうことを目的に開かれる大会です。

「地域包括ケアシステムにおける老健の役割」をテーマにした今回の大会に、当社も協賛会社として参加させていただきました。

当日は天候にも恵まれ、多数の来場者を迎えて、盛大に執り行われました。大会は、開会式、来賓祝辞、特別講演、各会場に分かれてランチョンセミナー、その後演題発表が行われました。特別講演は今回のテーマである「地域包括ケアシステムにおける老健の役割」の講演が行われ、ランチョンセミナーは認知症に関する各テーマに別れて行われました。また、特別講演は各会場ですれぞれ別のテーマに別れて講演や発表を行いました。

講演・セミナーの合い間や休憩時間には、来場者が出展企業の展示コーナーを訪れて、商品の説明を受けたり、試飲・試食を体験しました。

今回の出展企業は 17 社あり、当社と同じく紙オムツを展示している企業やベッド・車椅子、食器などの福祉器具を提供する企業、治癒食や流動食などの食品を提供する企業、最新の施設向けのシステムの展示をしている企業などがありました。

当社は、病院・施設向けに『大人用紙おむつ』を販売しております関係で、大会当初より協賛・参加しています。今回の大会でも軽失禁パッドからパンツ・テープ止めタイプまで、商品説明をしたり、各社の商品サンプルを配らせていただきました。今回当社の展示協力していただいたメーカーはカミ商事(株)・日本製紙クレシア(株)・大王製紙(株)の三社で、各社の新製品や一押しの商品を中心に展示しました。おかげさまで用意していたサンプルは全て配らせていただきました。

当社のブースにも、大勢の方々に立ち寄っていただきましたことに再度、御礼申し上げます。

これからも、介護現場を側面からサポートし、お役に立てるよう努力してまいりたいとおもいますのでよろしくお願いします。

(お)



弊社ブース

まず、名刺やカードの断裁方式です。私たち紙卸商もそうですが、印刷会社さんの多くは紙の断裁と言えば「ギロチン」を思い浮かべると思います。イメージは押し切りですね。一方、山櫻さんの名刺やカードは「ロータリーカッター」を採用しています。こちらのイメージは切れの良いハサミです。ギロチンによる押し切りは、500 枚や 1,000 枚など多くの紙を一度に切れる利点があります。しかし、多数枚を重ねた上で押し切るの、断裁面が多少なりともカブってしまい、非常にミクロな単位ですが、寸法にズレが生じます。一方、ロータリーカッターでハサミのように切ると、紙を一枚一枚上下から挟みこんで切るため、品質が良く非常に精度の高い断裁が可能です。山櫻さんがロータリーカッターを採用するのは、創設当初の「名刺の山櫻」としてのこだわりがあるからでしょう。

ご紹介するもう一つは、その名刺についてです。今現在、活版印刷が密かなブームになっているということをお聞きになったことはあるで

しょうか。私はニュース番組の特集やバラエティ番組の 1 コーナーで取り上げられているのを見て、なんとなく知っている程度でした。今回の工場見学で、山櫻さんが活版印刷ブームについて話をされていたので、「本当だったのか」と少し驚きました。番組で取り上げられていたのは、「活版を組んで、オリジナルの自分の名刺を作る。」ということでした。

そこで、山櫻さんの名刺の出番です。山櫻さんが「名刺の魅力を伝えていくブランド」として打ち出している、高級ブランド名刺「rinsai」をご案内します。この rinsai は活版印刷すると、文字の輪郭のはっきりと出ます。プリンターでの出力や、オフセット印刷では出来ない表現で、これが活版印刷の魅力でもあるでしょう。

山 櫻 さ ん の シ ョ ー ル ル ー ム 「 SAKURA TERRACE (サクラテラス) 」(墨田区立川) には手作り名刺の体験コーナーが設けられていますので、近くに行くことがあれば是非立ち寄っていただければと思います。

(K)

カラーサーマルロール紙

スーパーやコンビニで渡されるレシートの色に気を配られたことがあるでしょうか。私は特に気に留めたことも無く、白地に黒文字か青文字というのが漠然と思い出されるレシートですが、ここでご紹介するのはカラーサーマルロール紙です。簡単に言えば色付のレシート用紙のような感熱紙です。色は 8 色。ピンク、赤、オレンジ、クリーム、緑、青、水、紫の中からお選びいただけます。

用途としては、引換券や、お店のイメージアップなどにお使いいただけます。それだけではなく、市役所や病院、銀行などの部署の多い施設では順番待ちのカードに使用すると、人の流れをコントロールしやすくなります。部署ごと

に持ち色を決めておけば、来てくれたお客様が混乱せずにすむからです。機械が必要になりますが、お客様に対してだけでなく、部署同士の連絡もスムーズに行えるようになります。

商店街のイベントや展示会で使用すれば、色々なお店、ブースに設置して、一通りの色をそろえたら景品と交換など、せっかく来ていただいたお客様に、様々な場所に立ち寄って貰えるような企画も考えられるでしょう。

単に色の付いたレシート用紙に見えますが、使い方によっては、今お考えになっている企画に一役買ってくれる商品かもしれません。

(K)

営業 1 課・今月の商品紹介

- ・ ミシン目加工
- ・ マイクロミシン目加工

どちらも好評承り中です！まずは一度、お問い合わせ下さい。